


TOMOSHIBI CONCERT  in BEACHHALL MAGATAMA

未来へつなぐ 音楽の灯コンサート

2024.9.14 (Sat) ビーチホールまがたま



Piano
飯田俊明



Whistle
柴田晶子



Violin
高橋暁



Voice Percussion
北村嘉一郎

音の玉手箱！口笛、オルゴールにホイパ？珍しい楽器まで。
異色の音世界に映像も交えた、夢のひとつとき。

❖ くまのプーさん ❖ 口笛といえばメドレー ❖ 風の通り道 ❖ 沁みる夜汽車 他

開場：13:30
開演：14:00 終演16:00予定

一般 3000円 / 高校生以下 1000円
当日 各500円増 / 全席自由 / 未就学児入場不可

7/12(Fri)
発売

チケット取扱い

糸魚川市民会館 青海総合文化会館 能生事務所

市民会館インターネットチケットサービス <https://p-ticket.jp/itoigawa>



主催：糸魚川市民会館
電話：025-552-5900

PROFILE



飯田俊明

PTNAデュオ特級最優秀賞受賞。その後クラシカルクロスオーバーを軸に活動。池田直樹、岡本知高、田代万里生、中島啓江、平原綾香、ミネハハや劇団四季、宝塚歌劇団、二期会などの多彩なヴォーカリストをピアノ、作編曲の両面からサポート。CD、TVの他、六本木ヒルズ時報、ゲーム、愛知万博、安藤美姫アイスショーなどに作品提供。山根基世、進藤晶子、松平定知らアナウンサーや、中村獅童、二木てるみらの朗読と共演。

糸魚川市民ミュージカル「オデュッセイア」を作曲。最近の活動はホリプロ60周年オールスターミュージカルCD、伍代夏子歌謡劇音楽、NHKドキュメンタリー「沁みる夜汽車」、NHKドラマ「生きて、ふたたび」音楽など。



柴田晶子

音楽としての口笛を世に広めるべく、数少ないプロ奏者として演奏活動を行う。2010年(中国)、2012年(アメリカ)国際口笛コンクールにおいて女性部門優勝、2019年(アメリカ)マスタース口笛コンクールにおいて男女総合優勝を果たす。2020年埼玉県よりグローバル賞を受賞。近年は国際コンクール審査員も務める。広い音域とあたたかみのある澄んだ音色に定評があり、ヴァイオリンやフルートのために書かれた作品をも口笛で演奏する。加えて、手回しオルゴールやマリオネットも添えて詩情あふれる世界を創りパフォーマンスの幅を広げている。

NHK大河ドラマ「いだてん」(大友良英作曲)、NHKドラマ「生きて、ふたたび」(飯田俊明作曲)のテーマ曲に口笛で参加する他、テレビ・ラジオへの出演等、多方面で活躍している。



高橋暁

4歳よりバイオリンを始める。武蔵野音楽大学を首席で卒業。1997年にフィンランドのクフモ音楽祭に参加し、室内楽の研鑽を積む。

ケミストリー、宇多田ヒカル、元宝塚トップスター明日海りお、望海風斗、珠城りょう、真風涼帆他様々なアーティストのコンサート、およびレコーディングのサポートやミュージカル等の舞台関係の演奏も担当。

2019年、堤真一主演「良いこにはみんなご褒美がもらえる」公演にて舞台上オーケストラのコンサートマスターを務める。2022年2023年、SixTONESの京本大我主演のミュージカル「流星の音色」「シェルプールの雨傘」の演奏を担当。

個人活動の他、CHIDORI quartet という弦楽四重奏を組み、オリジナル曲からロック・ポップス・ラテン・ジャズ・クラシック・映画音楽まで多岐に及ぶレパートリーを演奏し、全国でライブ活動を行っている。

2015年に「colorfulizm」2022年にブラジル人音楽家のイチベレ・ズヴァルギ氏と共同制作の「Agora, nesse momento」をリリース。



北村嘉一郎

神奈川県横浜市出身。幼少よりピアノに親しみ早稲田大学在学中にプロアカペラグループ「TRY-TONE (トライトーン)」に加入。2008年からはソロアーティストとして独立。主にジャズのライブで東京を中心にジャズクラブなどで数多くの演奏を経験する。

一方、海外のアカペラグループとのコラボレーションも多く、2013年には世界最高峰と評されるスウェーデンのアカペラグループ「The Real Group」と共演し、その音源が彼らのライブアルバム「The live in JAPAN」に収録されたほか、2015年以降、オーストラリアを代表するコーラスグループ「The Idea of North」との交流が始まり、2017年からは正式メンバーとなって世界的に活動している。

2024年現在、「體人」と「The Idea of North」の二つのグループを中心にフリーのボイスパーカッション奏者として、楽器のセッションも含めジャズ、ポップスなどのジャンルで多方面に活躍している。楽器に並ぶクオリティーと音楽的な表現力、そして、吸うスネアを基本にしたバランスのとれた奏法はボイスパーカッションのモデルの一つとして世界的にも高い評価を受けている。